



2024年



としょかん

図書館だより



あさひしょうがっこうとしょかん  
旭小学校図書館

かんちょう さいじょう  
館長 西條かおり

ししょ いでともこ  
司書 井出知子

だい かいせいしょうねんどくしょかんそうぶんぜんこく  
第70回青少年読書感想文全国コンクール

かだいとしょ  
課題図書

ていがくねん ぶん  
低学年の部

つぎ ごう  
次のひまわり号 LIBRARY  
7月12日(金)



『アザラシのアニュー』 あずみ虫・作

アニューは、産まれたばかりのタテゴトアザラシの赤ちゃん。  
ある日、お母さんが北極の海へ行ってしまい、ひとりぼっちになっ  
て……。アラスカで暮らす著者が描く野生動物のおはなし。



『ごめんねでてこい』 ささき みお 作・絵

大好きなおばあちゃんに「きれい」と言ってしまった、はなちゃん。  
謝りたいのに、「ごめんね」という言葉ができません。しばらくし  
たある日、おばあちゃんが救急車で病院に運ばれ、入院することに  
……。



『おちびさんじゃないよ』 マヤ・マイヤーズ・ぶん  
ヘウォン・ユン・え

テンちゃんは身体の小さな女の子。いつも「おちびさん」と言われ  
てしまいます。そんなある日、テンちゃんよりも小さい(かもしれな  
い) マルクンという転校生がいじめっこにからかわれているのを見  
て……。



『どうやってできるの？チョコレート』 田村幸介ほか・写真

身近なお菓子、チョコレート。原料のカカオから板チョコレートが  
できるまでを写真で紹介する。

## 中学年の部

### 『いつかの約束1945』

やくそく  
やまもとえつこ さく ひらさわともこ え  
山本悦子・作 平澤朋子・絵



ゆきなとみくは、自分は9歳だと  
言うおばあさんに出会い、共に  
いちにちまち ある まわ ことごとく  
一日町を歩き回ることに。後日、  
ふたりは意外な場所で彼女と再会  
し……。いっしょに町を歩き、  
かた あ わす 忘れられない夏の一日  
語り合った、忘れられない夏の一日  
を描く。

### 『じゅげむの夏』

なつ  
もがみいっぺい さく  
最上一平・作 マメイクダ・絵



ねんせい なつ や  
4年生の夏休みにやりたいことを  
せんげん きん  
宣言した、筋ジストロフィーの  
しんゆう ねが かな  
親友、かっちゃん。その願いを叶え  
てあげたくて、ぼくらは綿密に計画  
を練ったのだけれど……。いのち  
を謳歌する少年たちの姿をみずみ  
ずしく描く。

### 『サヨナラ プラスチック・ストロー』

ディー・ロミート・文  
ズユエ・テン・絵



うみ  
海をよごし、海で暮らす生きもの  
たちをおびやかすプラスチック・  
ストロー。ストローの発明と改良  
の歴史、プラスチックごみの影響  
の歴史、プラスチックごみの影響  
や環境問題の解決策などを描く。  
SDGs を考え行動するための  
えほん  
絵本。

### 『聞いて 聞いて！：音と耳の はなし』

おと みみ  
たかつおさむ えんどうよしと  
高津修、遠藤義人・文



ふる くうき なみ おお  
音は震える空気の波。大きな音は大  
きくうねり、高い音は細かく震え  
る。2つの耳で聞くと、いきいきと  
りったいてき  
立体的に聞こえるんだよ。音のプロ  
が、音のひみつと耳のはたらきを語  
る絵本。

## 高学年の部

### 『ぼくはうそをついた』

にしじま  
西島すぐり・作 中島花野・絵



そふ げんぼく な おお はなし  
祖父から原爆で亡くなった大おじの話を  
聞いたリョウタは、自分の住む広島  
の街を歩き、原爆の傷について考え始め  
る。一方レイは、原爆で息子を亡くして  
いる曾祖母を救いたいと思ひ……。  
へいわへのいのちの祈りと希望を描いた物語。

### 『ドアのむこうの国へのパスポート』

トンケ・ドラフト／リンデルト・クロムハウト・作



きつかけ いえ とくべつ とも ひと  
作家の家には、特別なパスポートを持った人し  
か入れないドアがある。子どもたちは、パスポ  
ートやビザの申請といった課題にむきあううち  
に、仲間や自分をより深く知っていき……。  
子どもたちへのエールに満ちた物語。

### 『図書館がくれた宝物』

としょかん たからもの

ケイト・アルバス・作 榎田理絵・訳



おやが  
親代わりになってくれる人を探すた  
めに疎開した両親のいないきょうだ  
い。疎開先の厳しい日々。3人にとっ  
て、村の図書館だけが救いだった。  
だいにしたいせんが  
第二次大戦下、ロンドンから疎開した  
きょうだいの心あたたまる物語。

### 『海よ光れ！：3・11被災者を励 ました学校新聞』

うみ ひか ひさいしゃ はげ  
田沢五月・文



ひがしにほんだいしんさい ちやくこ ひなんしよ おおきわ  
東日本大震災の直後から避難所となった大沢  
しょうがっこう ちいき ひさいしゅ ね  
小学校。地域の被災者といっしょに学校で寝  
泊りをしてきた子どもたちの思いと、子ども  
たちが今の自分たちに何ができるのかを考  
え、取り組んだことを伝える。